

1月9日 第3回「愛知県道路メンテナンス会議」を開催しました

～平成26～30年度 個別施設点検計画を策定～

1. 概要

平成27年1月9日に開催された「第3回愛知県道路メンテナンス会議」では、愛知県内の各道路管理者116名が参加し、平成26年度～平成30年度の個別道路施設点検計画や跨線橋の点検について全鉄道事業者との包括協議着手等について情報共有が図られました。

- 日 時 : 平成27年 1月9日(金) 14:00 ～ 16:00
 - 場 所 : 名古屋市中区丸の内2-5-10 愛知県自治研修所8階講堂
 - 参 加 者 : 国土交通省中部地方整備局愛知県、愛知県54市町村、
愛知県都市整備協会、中日本高速道路(株)、愛知県道路公社、
名古屋高速道路公社 合計116名
 - 内 容 : 議事
 - ①平成26～30年度 個別施設点検計画について
(道路橋、道路トンネル、シェッド、大型カルバート、横断歩道橋、門型標識等)
 - ②鉄道事業者との協議について
 - ③一括発注について
 - ④道路メンテナンス関係研修等について
 - ⑤部会(跨道橋連絡会議)の設置について
- : 意見交換

2. 会議の様子



◆定期点検の重要性を語る島村会長。



◆会議には、愛知県内の全ての市町村の担当者(116名)が参加。

3. 主な内容

1. 愛知県内の全道路施設(道路橋、道路トンネル、シェッド、大型カルバート、横断歩道橋、門型標識)28,334箇所について、平成26年度～平成30年度までの施設別年度別の点検計画を策定。
2. 自治体管理の鉄道を跨ぐ跨線橋について、全鉄道事業者との包括協議に着手。
3. 地域一括発注(試行)について平成26年度は愛知県内の2市で実施。
4. 平成27年度の地域一括発注の調整に着手。
5. 緊急輸送道路の安全性をより高めるために「跨道橋連絡会議(仮称)」を新たに設置。